

平成31年1月21日

保護者様

田村市立都路中学校長 田中 淳一

感染症予防のお願い

厳寒の候、保護者の皆様には、平素より本校の保健教育に関しまして格別のご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

さて、田村市でもかぜ・インフルエンザなどの冬の感染症が増加しており、本校でも欠席者が目立ち始めております。十分な体調管理と予防を継続していくことが大切です。

学校生活の中でも引き続き健康管理、衛生管理に十分気を配ってまいりたいと思いますが、ご家庭でも毎朝のお子さんの健康状態で、いつもと違う様子がある場合は、無理せず十分に休養させ、早めに病院を受診されますようお願いいたします。

なお、次の5点についてご確認いただき、予防に努められますよう重ねてご協力をお願いいたします。

- 欠席する場合、いつからどのような症状があらわれたのか、病院受診予定の有無、家族内で同じ症状の人がいるかどうか等についてお知らせください。
- 37.5度以上の発熱、強い全身症状（頭痛、関節痛など）、胃腸症状（激しい腹痛、下痢、おう吐）が見られた場合は、早めに病院を受診し、診察を受けられますようお願いいたします。
また、お手数をおかけしますが、診断結果を学校までお知らせください。インフルエンザ、感染性胃腸炎等、出席停止となる感染症の診断を受けた場合は手続きを行います。
- 学校では、うがい・手洗い・教室の換気などを行い、かぜの予防に努めているところです。
ご家庭でも手洗い・うがい（特に外から帰った時、食事の前）が習慣となりますよう、声かけをお願いいたします。
- マスク着用は、感染予防だけではなく、人にうつさない対策としても非常に有効なものです。
お子様にかぜの症状、特に咳が出る時にはマスクの着用を勧めてくださいますようお願いいたします。
- 学校生活の中で体調をくずす場合もあります。37.5℃以上の発熱、保健室で休養しても体調が回復しない場合は早退の連絡をしますので、ご理解のほどよろしくようお願いいたします。
緊急連絡先に変更があった場合は、学級担任までお知らせください。

（事務担当 養護教諭 猪越智子 TEL 75-2009）